

「聴く」ということ 遠山 敦 (4)

主題

子どもの自立をたすける教師のはたらき

- 自立への援助 濱田 東起夫 (6)
- 自立をめざす音楽学習 後藤 充郎 (12)
- 自立する文学の読み 稲垣 和秋 (18)
- 子ども記 学校五日制 艸香 春治 (24)

実践

- 羊のいる学校〈その1〉 中谷内 政之 (26)
- 「心の美術館をつくろう」 都留 進 (32)
- 四年名画にふれて——
- 子どもが生きる「忍者の体育」(二年生) 岩井 邦夫 (38)
- 一年間、学習した 小幡 肇 (44)
- 「さんぽに出かけよう」(その1) 小幡 肇 (44)
- ブラブラと気ままに——

学習法 QあんどA

- 豊かな身体表現のために 大津 昌昭 (50)
- 社会科学学習問題づくりの手順は 廣岡 正昭 (52)

授業づくりのポイント

- 少ない場合から順に調べ、 日和佐 尚 (54)
- きまりをみつける学習

〈実践寄稿〉

- 言葉に鋭く働きかけ生き生きと 北洞 隆久 (56)
- 表現に立ち向かう子をめざして
- 二年「じゅんじよをきめて」の実践より——
- これからの体育授業について考える 河野 一則 (60)
- 奈良女子大附小 岩井邦夫教諭の体育授業
- 「ぼくの、わたしの忍者」(つこ)を通して——
- 教師の日記 「どうして先生になったの」 梶田 萬理子 (64)

〈特別寄稿〉

- 「生活科」の課題 杉峰 英憲 (66)

口絵写真：艸香 春治 序詩：稲垣 和秋 表紙・カセット：嶋守 哲夫



「おもいやり」の功罪 遠山 敏 (4)

主題 子どもの自立をたすける教材

子どもが存分に追究できる教材とその指導 相部 芳徳 (6)

―二年「生き物の家づくり」の実践(その二)― 岩井 邦夫 (12)

子どもの自立心を育てる「忍者の体育」 梶田 萬理子 (18)

授業改善と教材の取り扱い 濱田 東起夫 (24)

実践

一年生のあぶり出し 大津 昌昭 (26)

「おおきなかぶ」を読む 稲垣 和秋 (32)

立体づくり(正三角形を使つて) 鈴木 清次 (38)

―六年生の実践より― 廣岡 正昭 (44)

―米の自由化論争―

学習法 QあんどA

自発的に発表できる子どもにするには 中谷内 政之 (50)

子どもの想像力をのばす 都 留 進 (52)

「物語の絵」の教材とは

授業づくりのポイント

自分の育ちの様子を楽しく学習するには 小 幡 肇 (54)

〈実践寄稿〉

一人ひとりが熱中して活動に取り組む 荒 牧 康 一 (56)

生活科学学習をめざして

―「わたしのひよこさんこんにちわ」(一年生)の実践より―

自分をぐんぐん出しあえる子 山 口 恭 正 (60)

■教師の日記 教師の健康 矢 田 留 美 子 (64)

〈特別寄稿〉

学校、そして、教師の 岡 本 定 男 (66)

人間的アイデンティティ

通 信 (70) あとがき (72)



自己への心の問題
 (その六、若い成人期以後) 遠山 敏 (4)

生讀

学習法に根ざす授業づくり——生活の拡充——

教室のドラマ 大津 昌昭 8
 国語の力をどう発展させるか 桶 垣 和 秋 14
 子どもの遊び心を学習に 岩 井 邦 夫 20
 数理生活の拡充 日 和 佐 尚 26

実践

生活に根ざした学習材の開発と
 その指導の実際

——二年「生き物の家づくり」の実践(その二)——

相 部 芳 徳 (34)

毛筆書写の指導

——三年「三」の実践——

濱 田 東 起 夫 (40)

スリンをふこう(五年生)

後 藤 充 郎 (46)

入学ひと月

——日記について考える——

鈴 木 清 次 (52)

■教師の日記 九州横断ウルトラマラソン

嶋 守 哲 夫 (32)

■子ども記 我が子を持つて

北 野 留 美 (58)

■談話室「爽風」 「虫が、おこる」

奥 野 順 (65)

〈実践寄稿〉

授業を変えるための構想

遊びのなかで論理の芽を育む子ども
 ——一年「ながさくらへ」の実践より——

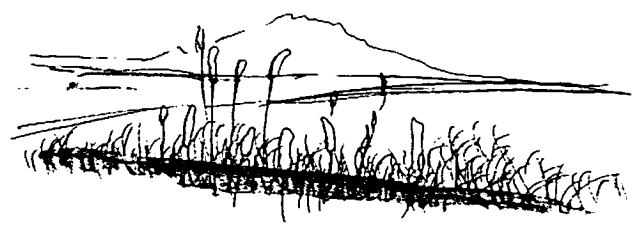
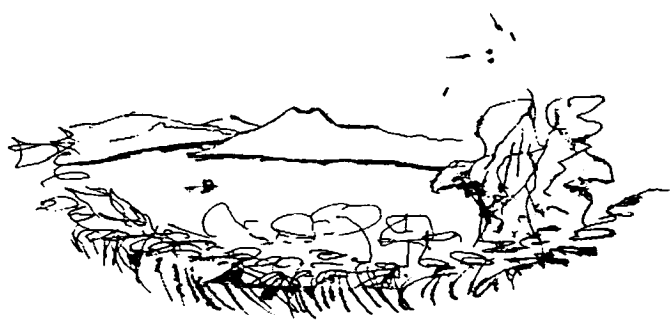
犬 塚 尊 夫 (60)

学習法と生活の拡充

通 信 (71) あとがき (72)

重 松 鷹 泰 (66)

口絵写真：小幡・日和佐 序詩：広岡 正昭 表紙・カット：嶋守 哲夫



自立への心の問題……(その五、思春期) 遠山 敏 (4)

主題

学習法に根ざす授業づくり——相互学習——

「学習法」における相互学習と
その指導 相部 芳徳 (8)

造形学習における相互学習 部 留 進 (14)

わたしの授業改善 梶田 萬理子 (20)

低学年期しごと学習とその相互学習 小幡 肇 (26)

実践

二年生、この一年間 中谷内 政之 (34)

新教材(理科)の実践 艸 香 春 治 (40)

子どもがつくる算数学習 日和佐 尚 (46)

——学習問題を子どもがつくる(五年・体積)——

〔学校保健〕

スキー合宿と健康管理 矢田 留美子 (52)

■教師の日記 八ヶ岳音楽教育セミナー 後藤 充 郎 (32)

■子ども記 封書の年賀 大津 昌 昭 (58)

■談話室「爽風」 夢を追う 大江 康 夫 (65)

《実践寄稿》

子どもが自ら追求する表現活動の指導法 稲 葉 正 治 (60)

(紙工作)「こんな虫がいたら」(四年)の実践

《特別寄稿》

個性の重視と基礎・基本の徹底 梶原 康 史 (66)

通 信 (71) あとがき (72)

口絵写真：小幡・日和佐 序詩：稲垣 和秋 表紙・カット：鳴守 哲夫



主題

学習法に根ざす授業づくりー独自学習ー

独自学習ができる子どもに

浜田 東起夫

(8)

子ども自ら、進めていく学習

ー農楽(韓国)に取り組むー

後藤 充郎

(14)

「やまなし」を読む

稲垣 和秋

(20)

造形学習における独自学習の深化

嶋守 哲夫

(26)

実践

「ぼくのわたしの忍者ごっこ」の学習

ー一年・「基本の運動」ー

岩井 邦夫

(34)

暗号をつくるう

ー六年「場合の数」ー

鈴木 清次

(40)

論争でつくる授業その1「ダム論争」

廣岡 正昭

(46)

言語感覚を養う指導

梶田 萬理子

(52)

■教師の日記 「ありがとう」

北野 留美

(32)

■子ども記 手づくりのハガキを売る

小幡 肇

(58)

■談話室「爽風」 「メダカの学校」の先生

青山 満

(65)

〈実践寄稿〉
表現された世界を探る

ー六年「やまなし」の実践よりー

仲井 文之

(60)

〈特別寄稿〉

授業における人間形成的な働きと

その関連性の検討

石川 英志

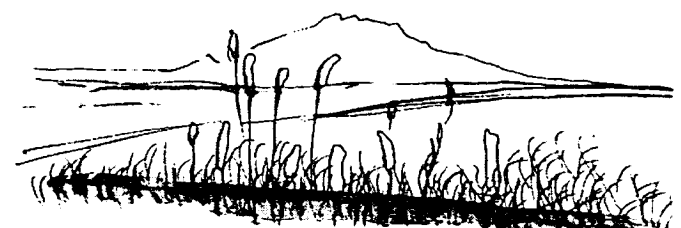
(66)

ー授業分析の研究課題ー

通信 (71)

あとがき (72)

口絵写真：小幡・日和佐 序詩：大津 昌昭 表紙・カット：嶋守 哲夫



主題

学習法に根ざす授業づくりー学習習慣の形成ー

しごと学習による学習習慣の形成 相部 芳徳 (8)

好ましい学習態度の育成と生活化 浜田 東起夫 (14)

望ましい学習習慣の育成 中谷内 政之 (20)

「しつけ」について考える 岩井 邦夫 (26)

実践

一年生の明朗な声のために 大津 昌昭 (34)

「秋をえがこう」(三年) 都 留 進 (40)

わたしのふくろをつくろう(五年) 北野 留美 (46)

しごと学習「海の世界で楽しもう」(二年) 小幡 肇 (52)

■教師の日記 本当の公平とは 鈴木 清次 (32)

■子ども 記 羊のメリーさんがやってきた 嶋 守 哲夫 (58)

■談話室「爽風」 奈良からもらった財産 杉 浦 正 勝 (65)

〈実践寄稿〉

子どもと創る生活科の学習 奥山 裕子 (60)

ー一年間のうさぎの飼育を通してー

〈特別寄稿〉

新しい学校観・学力観の確立と生活科の授業 今谷 順重 (66)

ー新しい問題解決学習を提唱するー

通 信 (71) あとがき (72)

口絵写真：小幡・日和佐 序詩：矢田留美子 表紙・カット：嶋守 哲夫



自立への心の問題……(その二、幼児期) 遠山 敏 (4)

主題

学習法に根ざす授業づくり―場の構成―

子どもを生かす場の構成 中谷内 政之 (8)

音楽学習の環境づくりについて 後藤 充郎 (14)

今、学校教育の場は…… 艸 香春 治 (20)

生き生きと活動する子に学ぶ 北野 留美 (26)

実践

人と人とのふれあい
―「わらぐつの中の神様」(五年)を読む―

稲垣 和 秋 (34)

新しい歴史学習の試み(Ⅲ)
―「戦争とわたしたち」の指導実践―

廣岡 正 昭 (40)

「ガラクタ自動演奏装置づくり」の実践
―モーターを使った動く工作の試み(六年)―

嶋 守 哲 夫 (46)

「学校保健」「手」を見つめる
―保健グループの活動より―

矢 田 留美子 (52)

■教師の日記 学校体育の蘇生を求めて

岩井 邦 夫 (32)

■子ども記 高学年なかよし集会
■談話室「爽風」 思い上がり

日和佐 尚 司 (58)

〈実践寄稿〉

子どもが自らめあてを持ち

夢中で活動する学習をめざして

―「わたしの町たんけん」(二年生)―

平 田 美和子 (60)

〈特別寄稿〉
教育的タクト

―ある恩師の思い出から―

松井 春 満 (66)

通 信 (71) あとがき (72)

口絵写真…小幡・日和佐 序詩…小幡 肇 表紙・カット…嶋守 哲夫



全題

学習法に根ざす授業づくり—教材発掘—

教材と授業 大津昌昭 (8)

子どもの豊かな 都留進 (14)

造形表現を誘導する題材設定 鈴木清次 (20)

算数学習に『不思議ノ発見ノ』を… 廣岡正昭 (26)

個性的な学習を育てる教材づくり 艸香春治 (34)

実践

理科「物の運動」(五年生)の実践 艸香春治 (34)

—ふりこを使って—

「二つの花」を読む(四年) 梶田萬理子 (40)

—ひとり学習の進め方—

子どもがつくる算数学習 日和佐尚 (46)

—ジグソーパズルでひみつたんけん(四年)—

一年間の思い出をゲーム化した指導実践 小幡肇 (52)

—「一年しごと学習」ぼくわたしの思い出の実践—

■ 創立八十周年によせて 高らかに協奏曲を 今井鑑三 (32)

■ 子ども記 子どもの「世界」 中谷内政之 (58)

■ 談話室「爽風」 「学習法」の敷衍 尾石忠正 (65)

〈実践寄稿〉

障害児と共にのびる 伊東篤 (60)

—体育科のリレーづくりを通して—

〈特別寄稿〉

合科学習・自律的学習の今日的発展を 清水毅四郎 (66)

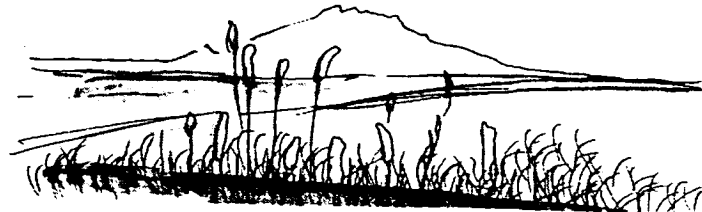
—木下竹次から生活科まで—

通信 (71) あとがき (72)

口絵写真…小幡・日和佐

序詩…相部芳徳

表紙・カット…嶋守 哲夫



伸びて行く

研究についての覚え書き 遠山 敏 (4)

主題

学習法に学ぶ

学習法・その継承の方向	相部 芳徳 (10)
「学習法」研究の原点から	浜田東起夫 (12)
学習法の伝統を今に	大津 昌昭 (14)
学習法八十年の重み	中谷内政之 (16)
伝統の中で輝くもの	稲垣 和秋 (18)
学習法とカリキュラム	廣岡 正昭 (20)
卒業生の声	梶田萬理子 (22)

■教師の日記

附小の子供達
木彫の制作
踊りと私

〈創立八十周年に寄せて〉

「なら」物語語
—比較教育論へのいざない—

自分のものへの構築	笹倉 美好 (48)
草創期の学習研究法	松本 武夫 (50)
附小八十年の燈火と情念	倉富 崇久 (52)
	長岡 文雄 (54)

〈特別寄稿〉
歩み続ける

○奈良の子ども
○本校沿革略史

通信 (71)

口絵写真：稲垣・都留

序詩：稲垣 和秋

表紙・カント：嶋守 哲夫

あとがき (72)

重松 鷹 泰

(70) (68) (64)

創造的音楽学習と子どもたち	後藤 充郎 (24)
子どもの感性と変容を学ぶ	岩井 邦夫 (26)
「なかよし」の歴史と子ども	艸香 春治 (28)
子どもの「幸せ観」を考える	日和佐 尚 (30)
子どもの成長と学校保健の課題	矢田留美子 (32)
「たしかな教育の方法」を読んで	都留 進 (34)
「教育方法論2 教育科学」を読む	鈴木 清次 (36)
「図画学習指導の実際」を読んで	嶋守 哲夫 (38)
単元の計画と実践…	小幡 肇 (40)
成功した「しごと」の記録	北野 留美 (42)
「正しいしつけ」を読んで	

三村 智子 (44)
田村 哲也 (45)
内山 明子 (46)

温故知新	土谷 正規 (56)
回想	栗林 忠男 (58)
思い出断片	千代 宏 (60)
障害児教育の思い出	久安 敏男 (62)

「良い子」の病理 遠山 敏 (4)

全題 豊かな発想

「豊かな発想を生み出す」 子どもとその育成 相部 芳徳 (8)

発想力を育てる 浜田 東起夫 (14)

創造的発想力を育てる 鈴木 清次 (20)

発想の現れ方をさぐる 小幡 肇 (26)

「一年しごと」学習に見られる具体的事例― 中谷内 政之 (34)

実践

一年生、この一年間

ハンガリー音楽紀行	後藤 充郎 (40)
話し合う力を育てる	梶田 萬理子 (46)
「生きものとなかよし」	北野 留美 (52)
「生きもの冬の冬ごし」	

―二年生の実践から―

■教師の日記 甲子園観戦記 都 留 進 (32)

■子ども記 子ども今、昔 矢田 留美子 (58)

■談話室「爽風」 附小その後 吉井 邦彦 (65)

《実践寄稿》

子どもの思いや願いを生かす算数指導 松岡 寛一 (60)

―高学年を例に―

《特別寄稿》

非道い文章と下手な文章のちがひ 森 忠明 (66)

通信 (71) あとがき (72)

口絵写真：稲垣・都留 序詩：嶋守 哲夫 表紙・カット：嶋守 哲夫

